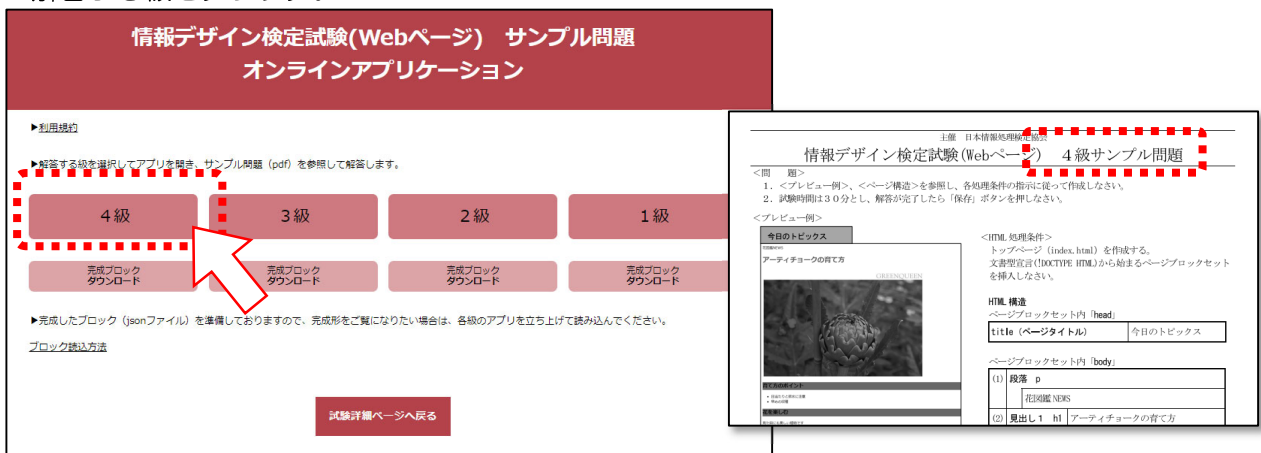


オンラインアプリケーション（サンプル問題）の使い方

1. 当協会HPの「情報デザイン検定試験(Web ページ)」のご案内ページへアクセスし、「オンラインアプリ」をクリック。



2. 解答する級をクリック。



3. ブロック操作画面が表示される。問題文を見ながら処理条件どおりに解答を行う。



4. 処理が終わったら「プレビュー」をクリックし、プレビュー例と比較して表示を確認する。

情報デザイン検定(Webページ)模擬問題 4級-sample

HTML CSS リセット 全てリセット 解答例 **プレビュー** 保存 ブロック

元に戻す やり直し

ページ
表示文字
見出し1
見出し2
改行
段落
画像
番号なしリスト
リンク

```
<!DOCTYPE HTML>
<html>
<head>
<meta charset="utf-8">
<title>
今日のトピックス
</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
</head>
<body>
<p>
表示文字 花図鑑NEWS
</p>

<h2 表示文字 育て方のポイント >
</h2>
<ul 表示 >
<li>
花を楽しまし
</li>
</ul>
</body>
</html>
```

1 <!DOCTYPE HTML>
2 <html>
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title>
6 今日のトピックス
7 </title>
8 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="style.css">
9 </head>
10 <body>
11 <p>
12 表示文字 花図鑑NEWS
13 </p>
14
15 <h2 表示文字 育て方のポイント >
16 </h2>
17 <ul 表示 >
18
19 花を楽しまし
20
21
22 </body>
23 </html>

主権 日本情報処理検定協会
情報デザイン検定試験(Webページ) 4級サンプル問題

問題
1. <プレビュー例>、<ページ構造>を参照し、各処理条件の指示に従って作成しなさい。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

プレビュー例

HTML 処理条件
トップページ (index.html) を作成する。
文書型宣言(!DOCTYPE HTML)から始まるページブロックセットを挿入しなさい。

HTML 構造
ページブロックセット内 head
title (ページタイトル) 今日のトピックス

ページブロックセット内 body

(1)	段落 p	
(2)	花図鑑NEWS	
(3)	見出し1 h2	アーティチョークの育て方
(4)	画像 img	top.jpg

※各機能は機能一覧にて説明します。

5. 解答後、必要に応じて「保存」・「ブロック保存」を行い、解答結果を保存する。
※中断する場合は「ブロック保存」を行い、再開するときは「ブロック読込」をクリックし、保存しておいたファイル (json 形式) を読み込む。

情報デザイン検定(Webページ)模擬問題 4級-sample

HTML CSS リセット 全てリセット 解答例 プレビュー **保存** **ブロック読込** **ブロック保存**

保存 をクリックすると

zip ファイルがダウンロードされます。
中には作成した html ファイル、css ファイルが入っています。
※html ファイルは index.html、css ファイルは画面上で確認または入力したファイル名となります。
※css ファイルは、ファイル名を入力していないとファイルがない状態ということになり、ダウンロードされません。

試験用サイトのブロック操作画面における「保存」機能は、このダウンロード機能ではなく、結果データの一時的送信機能となります。

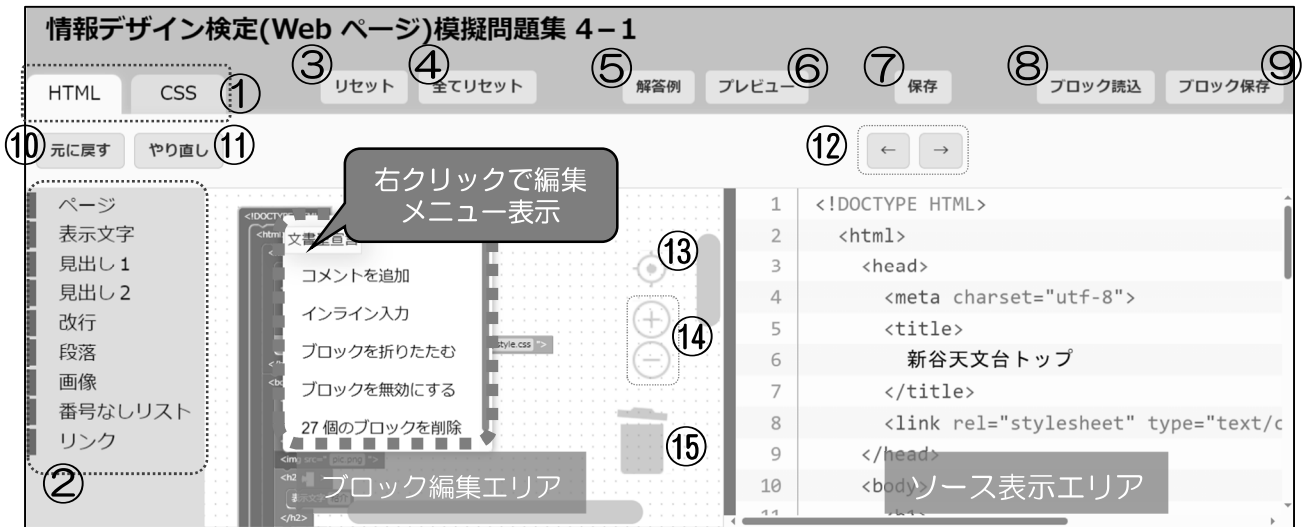
ブロック保存 をクリックすると

json ファイルがダウンロードされます。
これは作成したブロック情報の記録されたファイルです。
ファイル名には種目・級・問題番号が記載されています。
再度作成したブロックを操作する場合に、このファイルを読み込みます。
該当の級・問題番号のブロック操作画面を開き **ブロック読込** をクリックします。

問題集のみ

試験用サイトのブロック操作画面には、「ブロック読込」・「ブロック保存」機能はありません。

機能一覧



	機能名	機能
①	HTML・CSS タブ	HTML と CSS の設定画面をこのタブで切り替える
②	ブロックリスト	ブロックが準備されているエリア (HTML・CSS タブを切り替えるとそれぞれの設定が可能) ここからブロックを挿入 (問題文に従って挿入・配置)
③	リセット	表示されているブロック編集エリアに配置したブロックを全て削除
④	全てリセット	HTML・CSS 全てのブロック編集エリアに配置したブロックを全て削除
⑤	解答例	解答例ページを表示する (完成しているページで動きを確認)
⑥	プレビュー	作成した結果を表示する
⑦	保存	ブロックで生成されたページソースを保存 (html 形式・css 形式)
⑧	ブロック読込	ブロックファイル (json 形式) を読み込む ※⑦の機能で保存したブロックを読み込んで再開することができます。 ※違う問題・級のブロックを読み込むとエラーになります。 ※ファイル名が保存時のものでない場合はエラーになります。
⑨	ブロック保存	作成中のブロックの状態をそのまま保存 (json 形式) ※作業を中断した際や結果を残しておきたいときに活用してください。 ※保存時のファイル名は変更しないでください。変更するとブロック読み込みができなくなります。ただし、保存時のファイル名の後ろに追加する場合にはその限りではありませんので、解答者の名前や日付などを後ろに追加して管理することをお勧めします。 ※複数保存するとファイル名の後ろに「(1)」などの番号が付きますが、それはそのままでも問題ありません。
⑩	元に戻す	実行した操作を取り消す
⑪	やり直し	⑩元に戻す機能で取り消した操作をやり直す
⑫	エリア範囲切り替え	ブロック編集エリアとソース表示エリアの幅を変更する
⑬	位置合わせ	ブロックのある位置に合わせる
⑭	拡大・縮小	ブロック編集エリア画面の拡大・縮小
⑮	ゴミ箱	ブロックを捨てる ※ブロックを選択して「Delete」キーを押すまたはドラック&ドロップでゴミ箱に入れることで、ブロックが捨てられます。 ※ゴミ箱をクリックすると捨てたブロックが表示され、それをクリックすると、またブロック編集エリアに戻すことができます。